

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）プロジェクトの研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催しますので、お知らせします。（JAGESプロジェクトの概要については別紙ご覧下さい）

記

1. 開催日時 2018年5月22日（火）13時30分～15時
2. 場所 東京大学本郷キャンパス 医学部教育研究棟2F第2セミナー室
3. 内容
 - ①閉じこもり男性 要介護重症化リスク 2.1倍～閉じこもりと、要介護の重症化パターンとの関連を調査～
 - ②信頼感の健康への影響 都市と農村で異なる
 - ③低所得者ほど重い介護負担 長時間介護リスクは約2～3倍、抑うつリスクは約3倍
 - ④簡単計算できる参考指標「認知症のリスク評価スコア」の開発
 - ⑤介護予防において有用な地域診断指標とは？～個人と地域、2つのレベルで要介護リスクを抑制するソーシャルキャピタル指標は42.9%～
 - ⑥検査より問診 高齢者の健康寿命を予測(1.3倍)

4. 発表者 代表 近藤 克則 千葉大学 予防医学センター 教授
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
老年学・評価研究部 部長
近藤 尚己 東京大学大学院 医学系研究科 准教授
尾島 俊之 浜松医科大学 健康社会医学講座 教授
相田 潤 東北大学大学院 歯学研究科 准教授
斉藤 雅茂 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 他

5. 参加申し込み方法（資料準備の都合上、参加予定の方は、ご所属とご芳名をご記入の上 FAX 043-226-2018までお送りください）

ご所属	ご芳名	E-mail

または下記のメールアドレスでもお申し込み頂けます。

お問い合わせ等ございましたらメールもしくはお電話でお知らせください。

JAGES千葉事務局プレス係 TEL043-226-2016 (press.ml@jages.net)